

予算要領の公表

令和4年2月3日に、令和4年2月組合議会定例会において議決された本組合予算について、地方自治法第219条第2項の規定に基づき、その要領を公表します。

令和4年2月4日

鳥栖・三養基西部環境施設組合
管理者 岡 毅

○令和4年度鳥栖・三養基西部環境施設組合一般会計予算

(1) 予算概要

歳入歳出それぞれ14億8,530万円となり、前年度に比べ7,370万7千円の増額、伸び率は5.2%となっています。

(2) 歳入予算

(単位：千円)

款	4年度当初予算①	3年度当初予算②	差額①－②
1 分担金及び負担金	1,235,704	1,182,596	53,108
2 使用料及び手数料	161,400	160,271	1,129
3 財産収入	317	321	△4
4 繰入金	1	1	0
5 繰越金	1	1	0
6 諸収入	87,877	68,403	19,474
計	1,485,300	1,411,593	73,707

1 分担金及び負担金

構成団体負担金（総額1,235,704千円）の内訳

(単位：千円)

市町名	4年度当初負担額①	3年度当初負担額②	差額①－②
鳥栖市	823,023	786,308	36,715
上峰町	134,566	127,980	6,586
みやき町	278,115	268,308	9,807
計	1,235,704	1,182,596	53,108

※事業費の見込額から決められた負担割合に応じて算出されています。

2 使用料及び手数料

使用料は、リサイクルプラザの施設使用料の科目設置です。手数料1億6,139万9千円の内訳は、溶融資源化センター分1億3,244万1千円と、リサイクルプラザ分2,895万8千円のごみ処理手数料です。それぞれ令和3年度までの実績と推移から見込んでいます。

3 財産収入

財産収入のうち 31 万 5 千円は、土地の貸付収入です。

4 繰入金

施設の更新や改修の必要が生じた際に、その財源として施設整備基金から繰り入れるための科目設置です。

5 繰越金

前年度からの繰越金が生じた場合のための科目設置です。

6 諸収入

雑入 8,787 万 6 千円のうち、4,616 万 2 千円は溶融飛灰処理費補償金（溶融炉の性能保障金）です。リサイクル品の売却収入として、金属、古紙、びん類などの有価資源物売払金 3,806 万 9 千円、メタル・スラグ売払金 190 万 6 千円を見込んでいます。

(3) 歳出予算

(単位：千円)

款	4 年度当初予算①	3 年度当初予算②	差額①－②
1 議会費	3 1 6	3 1 6	0
2 総務費	1 4 8, 1 4 7	1 4 2, 7 7 9	5, 3 6 8
3 衛生費	1, 3 2 8, 8 3 7	1, 2 6 0, 4 9 8	6 8, 3 3 9
4 予備費	8, 0 0 0	8, 0 0 0	0
計	1, 4 8 5, 3 0 0	1, 4 1 1, 5 9 3	7 3, 7 0 7

1 議会費

議員報酬と費用弁償が計上されています。

2 総務費

総務費は、総務管理費と監査委員費の計上です。総務管理費の一般管理費には、職員の人件費、構成市町からの派遣職員の人件費負担金のほか、施設管理委託料や清掃費などが計上されています。

なお、監査委員費は、監査委員の報酬と費用弁償 2 万 9 千円が計上されています。

3 衛生費

清掃費のうち溶融施設運営費は、11 億 488 万 1 千円の計上ですが、前年度に比べ 6,900 万 9 千円の増額となっています。主なものは、溶融施設の施設運転管理業務委託料 9 億 6,959 万 2 千円と、飛灰運搬処理業務委託料 1 億 156 万 5 千円です。

リサイクルプラザ（処理棟）運営費は 2 億 2,061 万 2 千円の計上ですが、粗大・不燃ごみ、資源ごみの処理費用です。リサイクルプラザ（プラザ棟）運営費は、334

万 4 千円となっておりますが、リサイクルプラザで実施している啓発事業費や施設の管理費用が計上されています。

4 予備費

予算編成時に想定できない費用に充てる財源 800 万円を予備費として計上しています。